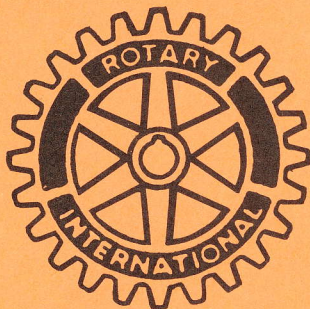


1982 ~ 1983年度

# クラブ活動計画書

昭和57年7月



R. I. 第259区

## 大和中ロータリークラブ

会長 寺田 伍六 幹事 郡司 守



1982 ~ 83年度

# クラブ活動計画書

昭和57年7月

---

1982 ~ 83年度

向 笠 広 次

R. I. 会長テーマ

MANKIND IS ONE-

Build Bridges of Friendship

Throughout the World

人類はひとつ

世界中に友情の橋をかけよう

大和中ロータリークラブ寺田会長テーマ

大切にしよう

好い仲間と愛するクラブ

---

## 大和中ロータリークラブ

会 長	寺 田 伍 六	幹 事	郡 司 守
事務所	大和市商工会館内 電話 (63) 7926	例会場	八千代信用金庫大和支店 電話 (64) 3654

# クラブ活動計画書

## 目 次

本年度の運営方針 .....	3
会 務 報 告 .....	5
大 和 市 略 図 .....	8
会 計 .....	9
委 員 会 計 画	
ク ラ ブ 奉 仕 .....	12
出 席 委 員 会 .....	13
職 業 分 類 委 員 会 .....	14
職 業 分 類 一 覧 表 .....	15
ク ラ ブ 会 報 委 員 会 .....	18
親 睦 活 動 委 員 会 .....	19
雑 誌 委 員 会 .....	20
会 員 選 考 委 員 会 .....	21
会 員 増 強 委 員 会 .....	22
プ ロ グ ラ ム 委 員 会 .....	23
年 間 プ ロ グ ラ ム 予 定 表 .....	24
広 報 委 員 会 .....	30
ロ ー タ リ ー 情 報 委 員 会 .....	31
ス マ イ ル ボ ッ ク ス 委 員 会 .....	33
S. A. A. .....	34
国 際 奉 仕 委 員 会 .....	35
ロ ー タ リ ー 財 団 委 員 会 .....	36
米 山 奨 学 記 念 委 員 会 .....	37
職 業 奉 仕 委 員 会 .....	38
社 会 奉 仕 委 員 会 .....	39
青 少 年 奉 仕 委 員 会 .....	40
( 別 表 ) (1)大和中ロータリークラブ会員名簿 .....	42
(2)理事・役員・委員会一覧表 .....	46
(3)歴年会務分担表 .....	47
(4)大和中ロータリークラブ慶弔規定 .....	51
(5)大和中ロータリークラブ電話連絡網 .....	52

# 本年度の運営方針

会長 寺田 伍六

大切にしよう

好い仲間と、愛するクラブ

本年度は大和中ロータリークラブ創立以来5ケ年間に亘る創始期を完結する重要な年次に当たります。

今までの歩ゆみを、ふり返えって互いに自照と反省を為すことによって、ロータリーと奉仕への自覚を一層深めると共に、真心こめて精進に励みたいものであります。

そして私たちは友情と協力の強い絆によって愛するクラブの定礎を固めねばなりません。

## ◎ 自 照

- 友情の輪をひろげ、友愛と協調の精神を培かおう。
- 他国の人々にも愛と善意を広く届けよう。
- 身近かな奉仕に誠を尽そう。

この歴年に掲げられたターゲットは年度を問わず、常に心がけねばならないクラブの大切な指針であります。

## ◎ 特に本年度は

- 会員の増強を大きく伸ばそう。
- ロータリー財団寄附の意義を認識し、積極参加を推し進めよう。
- インドシナ定住センター、中国留学生諸君に温かい交流の手をさしのべよう。
- わが創立5周年記念行事は、実のこもったお祝い、として成功させよう。



皆さんの「真心＋熱意＋協力」の運営と「やる気」の活動に集中下さる様御願いたします。

幹 事 郡 司 守

クラブ内外の諸記録、通知、報告、資料の整理保存等、幹事としての任務については過去4年間における諸先輩の業績を踏まえて参ります。なおかつ勉強して、改善の要がある時は各位の協力を得て取組みます。

本年度はクラブ創立5周年にあたります。意義ある年度であるよう、会長のもと各委員長、会員が奉仕の実践、各種行事に積極的に参加、活動を行なうべく幹事としてパイプ役になって働く所存です。





#### 4. 会 員 状 況

a) 会員名簿一覧表 別表(1)

b) 会員年齢構成

30 才台	7 名		
40 才台	17 名	最高	71 才
50 才台	12 名	最少	32 才
60 才台	5 名	平均	48.93 才
70 才台	1 名		
計	42 名		

c) クラブ在籍年数

1 年 未 満	5 名		
1 年 以 上	11 名		
2 年 以 上	1 名		
3 年 以 上	10 名		
4 年 以 上	15 名	計	42 名

d) 100%出席会員数

4 年 間	13 名	( 芦田、藤田、長谷川、猪熊、伊藤(英)、亀谷、北砂、松本(忠)、大高、寺田、富沢、土屋、上田 )
3 年 間	9 名	( 郡司、辻、近藤、石渡、有沢、竹之内、蜂屋、伊藤(正)、布施 )

5. 理事、役員、委員会構成メンバー (別表(2))

6. 理事会、例会及び委員会

毎月第2例会後に定例理事会を開催する他、必要に応じて随時開催する。  
例会は毎週木曜日午後12時30分より開催するが、時により変更する。  
尚、国の定めた祝祭日及び正月三ケ日は休会とする。  
各委員会は、活動打合せのため適時委員会を開催する。

7. クラブアッセンブリー

新 年 度	1 月 中
地 区 大 会 後	I. G. F. 後
ガバナー公式訪問2週間前	年 度 末
ガバナー公式訪問時	

8. ロータリー財団

○当クラブのポールハリス・フェローは

- |            |         |           |
|------------|---------|-----------|
| 1. 亀谷志郎    | 5. 芦田敬治 | 9. 細野順造   |
| 2. 寺田伍六    | 6. 伊藤正男 | 10. 竹之内弘美 |
| 3. (故)矢野久元 | 7. 富沢重徳 | 11. 保田達   |
| 4. 長谷川清一   | 8. 布施光雄 |           |

○準フェローは

- |         |          |          |
|---------|----------|----------|
| 1. 藤田重成 | 5. 鈴木久次郎 | 9. 古木勝治  |
| 2. 辻国明  | 6. 伊藤英夫  | 10. 池田武和 |
| 3. 北砂富三 | 7. 三浦泰之  |          |
| 4. 有沢昭二 | 8. 松本三郎  |          |

○新入会時13ドル、会員1人当たり3ドルの追加寄付をする。

9. 米山記念奨学会

当クラブの米山準功労者

- |         |        |         |
|---------|--------|---------|
| 1. 有沢昭二 | 2. 郡司守 | 3. 寺田伍六 |
|---------|--------|---------|

10. 歴年会務分担表 (別表(3))

11. 大和中ロータリークラブ慶弔規表 (別表(4))

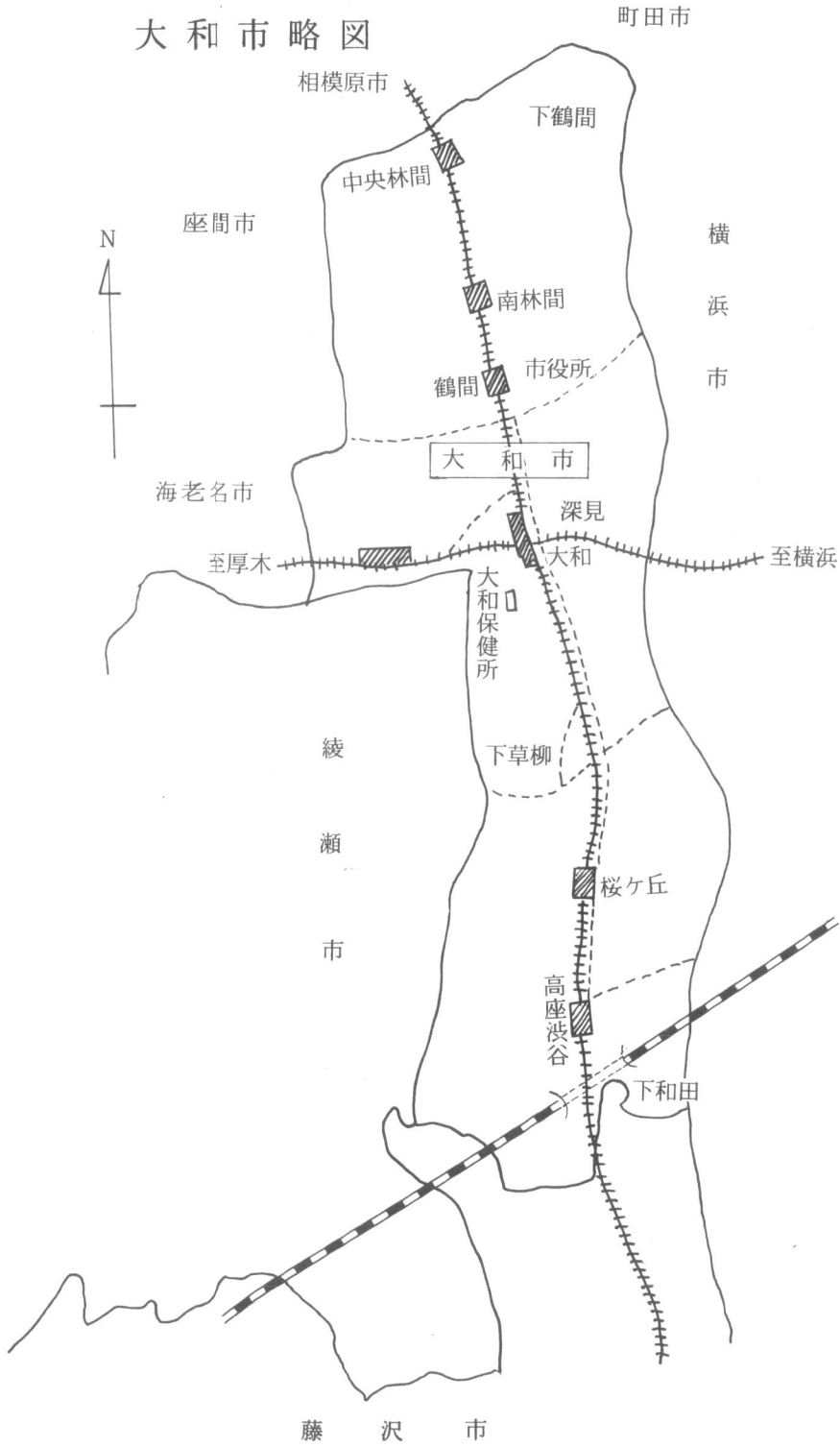
12. 大和中ロータリークラブ電話連絡網 (別表(5))

13. 歴代会長・幹事名

年 度	ガバナー	会 長 名	幹 事 名
昭和53年 (1978)	細谷 実 (藤沢北)	(故) 矢野久元	長谷川清一
53年~54年 (1978~1979)	蔵並 定男 (鎌倉)	(故) 矢野久元 { 峰屋良平 }	長谷川清一
54年~55年 (1979~1980)	伊藤 茂 (相模原中)	芦田敬治	北砂富三
55年~56年 (1980~1981)	加藤進治 (横浜)	亀谷志郎	富沢重徳
56年~57年 (1981~1982)	渡辺嘉造伊 (川崎南)	伊藤正男	辻国明
57年~58年 (1982~1983)	加藤宗兵衛 (伊勢原)	寺田伍六	郡司守



# 大和市略図



# 会 計

土 屋 翁 三

1. 当クラブの入会金は100,000円とし、入会承認と同時に納入しなければならない。
2. 当クラブの会費は年額168,000円とし、年2回（7月1日、1月1日）に分け、84,000円あて納入しなければならない。  
但し、例会の食事代はこの中に含まれる。
3. 当クラブの1982～1983年度会計予算は、別表の通り編成する。



# 1982～1983年度一般会計予算表

(昭和57年7月1日～昭和58年6月30日)

(単位円)

	科	目	本年度予算
収入の部		年会費	7,560,000
		入会金	500,000
		ビジネス会費	540,000
		雑収入	30,000
		前年繰越金	949,339
	収入の部合計		9,579,339
支出の部	クラブ運営費	例会事務局給費	2,950,000
		交際費	928,000
		贈答費	70,000
		通函費	75,000
		印刷費	80,000
		文書費	160,000
		備品費	220,000
		器具費	35,000
		用品費	20,000
		会長幹事会費	180,000
	クラブ協議会費	120,000	
	慶弔費	50,000	
	賃借料	348,000	
	雑費	80,000	
		クラブ運営費合計	
クラブ奉仕	親睦活動	210,000	
	出席費	220,000	
	雑誌	110,000	
	会報	928,000	
	会員拡大	10,000	
	広報	3,000	
	プログラム	150,000	
ロータリー情報	80,000		
	クラブ奉仕合計		1,738,000
地区費	地区資金	518,400	
	地区大会分担金	220,000	
	地区協議会費	112,000	
	I. G. F. 負担金	230,000	
	地区費合計		1,080,400
R.I. 負担金	人頭分担金	183,304	
	奨学資金	88,000	
	ロータリー財団寄附	30,870	
	入会時13ドル寄附	12,740	
		R. I. 負担金合計	
	予備費		1,130,025
	支出の部合計		9,579,339

# 1982～1983年度奉仕会計予算表

(昭和57年7月1日～昭和58年6月30日)

(単位円)

科 目		本 年 度 予 算
収 入 の 部	ス マ イ ル	1,200,000
	バ ザ	
	チ ャ リ テ イ	
	前 年 度 繰 越 金	480,274
収 入 の 部 合 計		1,680,274
支 出 の 部	社 会 奉 仕	450,000
	青 少 年 奉 仕	200,000
	社 会 奉 仕 合 計	650,000
	職 業 奉 仕	50,000
	国 際 奉 仕	500,000
	ス マ イ ル 記 念 品 代	250,000
	予 備 費	230,274
支 出 の 部 合 計		1,680,274



# ク ラ ブ 奉 仕

担当理事 猪 熊 唯 夫

クラブ奉仕活動のよりどころとして、先ず会員が相互に好意と友情を深めあえるような雰囲気づくりに努力します。

会長の方針に沿って、奉仕活動の円満な運営に努めるとともに、「ロータリー運動の輝やかなしい伝統と名誉と信用にひたるだけでなく、輝やかなしい伝統を荷う努力と、勉強にも欠けることのない努力をしたい」と思います。

- ①各種委員会が、それぞれ連繫をもちながら円満に運営されるよう協力するとともに、各自の自由な発想が生かされる雰囲気づくりに努力します。
- ②会員の増強をはかることに協力し、「奉仕の機会をとおして、知り合いを拡める」ことの具現に努めたい。

## 出席委員会

委員長 二見長幸  
副委員長 池田武和  
委員 上田利久  
布施光雄

本年度も前年同様に高い出席率を確保するため、当委員会はずぎの事を提案致します。

1. 例会場の壁に「毎週木曜日に、我々は皆さんの席を空けて待っています。欠席の時は忘れずに補填をして下さい」との内容の掲示を行ない、出席を喚起する。
2. クラブ例会のみならず、地区大会、地域大会又は国際大会にも積極的な出席を奨励する。
3. 長い期間無欠席の記録を保つ会員に敬意を払い、クラブ表彰規定により表彰を行なう。

## 職 業 分 類 委 員 会

委 員 長 ① 石 渡 英 二 郎

副 委 員 長 ② 保 田 達

委 員 ③ 山 中 忠 誠

有 沢 昭 二

地域内における職業分類の調査を実施し、会員は一業種一名の原則を守り、現在クラブ内に代表されている職業分類を再検討し、地域の現状に適合した、充填及び未充填職業分類一覧表を作製する。

本年度当初の職業分類の状況は次の通りである。

充 填 4 2

未 充 填 3 3

又、地域の職業活動は常に流動的であるので、社会貢献度に豊かな職業の補充を適時行なう。



職業分類一覽表

職 業 分 類	現 会 員 名	事 業 所 名
外 科 医	芦 田 敬 治	芦 田 医 院
内 科 医	有 沢 昭 二	大 和 診 療 所
小 児 科 医	上 田 利 久	ウ エ ダ 小 児 科
産 婦 人 科 医		
耳 鼻 科 医		
眼 科 医		
歯 科 医		
獸 医	松 崎 正 実	つきみ野松崎動物病院
内 科 病 院	亀 谷 志 郎	亀 谷 内 科 病 院
医 薬 品 製 造	土 屋 翁 三	サ ン 薬 品 工 業 ㈱
医 薬 品 販 売		
ペ ッ ト 販 売		
衣 料 品 販 売		
呉 服 販 売		
乳 製 品 販 売		
家 具 販 売		
百 貨 店	伊 藤 宣 男	㈱ 浜 屋 百 貨 店
寝 具 販 売	猪 熊 唯 夫	(資) イ ノ ク マ 寝 具 店
貴 金 属 時 計 販 売		
事 務 用 品 販 売		
商 業 銀 行		
信 用 金 庫		
損 害 保 險	北 砂 富 三	ローリンズ・ヒースジャパン㈱

職 業 分 類	現 会 員 名	事 業 所 名
生 命 保 險	合 田 良 徳	明 治 生 命 保 險 相 互 会 社
陸 上 輸 送 業	蜂 屋 良 平	大 和 北 営 業 所
貨物自動車運転台製造	杉 山 元 次 郎	日 本 ト ラ ッ ク (株)
自動車販売修理		車 体 工 業 (株)
内 燃 機 関 製 造	伊 藤 正 男	自 動 車 部 品 工 業 (株)
貸 渡 自 動 車 業	山 中 忠 誠	(有) 伸 栄 自 動 車 レンタル
コンピューターシステム	辻 国 明	(株) 日 本 コ ン プ ュ ー タ ー コ ー セ イ シ
プラスチック工業	橋 本 健 彦	東 京 エ ン ジ ニ ア リ ン グ (株)
厚 鋼 板 加 工		
板 金 打 貫 加 工	郡 司 守	成 興 工 業 (株)
超 硬 金 型 製 造		
印 刷 機 械 組 立	後 藤 定 毅	(有) 藤 工 業 所
印 刷 業		
鉄 骨 建 築	藤 田 重 成	(有) 藤 田 工 務 店
木 造 建 築	大 高 安 男	(有) 進 栄 建 設
土 木 業	寺 田 伍 六	(株) 寺 田 土 木
舗 装 工 事		
建 築 材 料 販 売	中 西 功	(有) 中 西 商 店
建 築 材 料 輸 入	布 施 光 雄	西 友 商 事 (株)
ガラスサッシュ販売		
生コンクリート製造	細 野 順 造	(有) 細 野 コ ン ク リ ー ト
コンクリート製品製造	上 田 勝	上 田 コ ン ク リ ー ト 工 業 (株)
水 道 工 事		
環 境 設 備 工 事	三 浦 泰 之	東 京 土 木 工 業 (株)
冷 暖 房 空 調 設 備	保 田 達	(株) ト オ ル 設 備 工 業
幼 稚 園		
学 習 塾 経 営		

職業分類	現会員名	事業所名
特殊技能学校 仏教		
経営コンサルタント	長谷川 清 一	長谷川経営コンサルタント 事務所
税務代理		
司法書士		
不動産賃貸	富 沢 重 徳	とみざわビル(株)
不動産管理	近 藤 富士男	(株) 近 藤 商 事
貸倉庫		
農業		
園芸		
果樹栽培	二 見 長 幸	二 見 園
電気工事	古田土 勝 美	聖徳電気工事(株)大和営業所
電気器具販売		
プロパンガス販売	松 本 三 郎	(有) 松 本 プ ロ パ ン
電器部品製造		
電子機器部品加工	竹之内 弘 美	(有) 吹 上 製 作 所
家庭金物販売		
郵便事業	古 木 勝 治	中央林間駅前郵便局
為替事業	高 橋 政 勝	大和上草柳郵便局
洋菓子製造	松 本 忠 明	(有) チ ロ ル
和菓子製造		
清酒販売	伊 藤 英 夫	カギサン酒店
清涼飲料販売	鈴 木 久次郎	(有) 鈴 久 酒 店
和風レストラン	石 渡 英二郎	鮒 忠 大 和 店
洋風レストラン	池 田 武 和	(株) ボ ア ー ル
給食	福 本 国 雄	(株) 安 田 物 産
充填職業	4 2	
未充填職業	3 3	

## クラブ会報委員会

委員長	伊藤宣男
副委員長	後藤定毅
委員	富沢重徳

### (クラブ会報委員会の任務)

興味をひきおこして出席の改善をはかり、近づく例会のプログラムを発表し、前回の例会の重要事項を説明し、全会員のロータリー教育に寄与する。又、クラブやその会員、そして世界的ロータリー計画に関するニュースを報道する。

### (編集の方針)

1. 発言者の趣旨を正確に伝えるため、又編集の時間的ロスを省くため、各発言者には発言内容の抄録又は原稿を提出していただく。
2. 全会員の事業所紹介を積極的に行ない、会報を通じて会員相互の親睦をはかる。
3. 紙面の許す時には、会員のロータリー教育に役立つようワンポイントロータリー用語等を掲載する。
4. 「会員の広場」のコーナーを設け、全会員に特に知らせたいこと、例えば、会員の身近かな縁談話や、不用品交換等の記事をニュース的に伝える。
5. 会報は毎週発行する。



## 親 睦 活 動 委 員 会

委員長	山 中 忠 誠
副委員長	橋 本 健 彦
委 員	石 渡 英 二 郎
	竹之内 弘 美
	福 本 国 雄
	松 崎 正 実
	杉 山 元 次 郎
	上 田 勝

全会員が益々親睦の度を深めること。その中から奉仕の道も、自から開けることを信じます。なお特に新会員とは、友情と理解を深めるよう努力します。

1. 年3回以上の親睦家族会を実施し家庭的和を計る。
2. ビジターの方々を大いに歓迎して友情を深める。
3. 新会員への心づかいに気をくばる。

## 雑 誌 委 員 会

委員長	富 沢 重 徳
副委員長	有 沢 昭 二
委 員	北 砂 富 三
	細 野 順 造

当委員会は、雑誌の利用によってすこしでも会員の利益と質的向上がはかれるよう、又少しでも地域社会の認識が得られるよう、次の計画を実行していきたい。

1. 委員会の各メンバーが当番を決めて「ロータリーの友」の中から読んでほしい記事や、簡単な内容の紹介を、3ヶ月に1回例会の3分間情報として会員に提供し、「ロータリーの友」への関心を深め、知識の高揚に努める。
2. 大和市に立派な図書館が完成したので、これを機会に「ロータリアン誌」「ロータリーの友」の寄贈を行ない、広報の一助と地域社会への浸透をはかる。
3. 各会員の有意義なニュース、記事等を「ロータリーの友」へ投稿するよう働きかけを行なう。
4. 雑誌週間には、卓話の時間に視聴覚スライドプログラム №4550「ロータリアン誌善意の歴史」を上映して、会員に機関誌の目的及び利用方法を紹介し、機関誌の認識を深め、雑誌の広汎な利用を勧奨する。

## 会 員 選 考 委 員 会

委員長 高橋政勝

副委員長 布施光雄

委員 鈴木久次郎

会員選考については、原則、手続に基づいて正しくその目的どおり選考されるよう慎重に調査をしたいと考えています。

具体的には、次の要項をもって、人間的に立派な方を選び、ロータリアンとしての「人柄」を判断しながら審具を致したいと思います。

1. 職業人として評判が良いか、どうか。
2. ロータリアンとして、主旨を理解出来る性格と健康の持主であるか、どうか。
3. 自分で自分の時間の裁量が出来る人であり、出席条件の整った人であるか、どうか。
4. 我がクラブの会員として和をもち、ロータリーの目的と活動に参加できるか、どうか。

## 会 員 増 強 委 員 会

委員長	大 高 安 男
副委員長	細 野 順 造
委 員	松 本 忠 明
	伊 藤 宣 男

会員増強は、ロータリーの理想の達成の為の一つの手段であります。即ち理想を達成するには、仲間が多いほど効果があがるし、新会員が多く入る事により、そのクラブの活動が活発になります。ロータリークラブの現状は、年間10%の会員が何らかの理由で退会されるとの事。そこで10%の増強では現状維持となりますので、当クラブでは創立5周年を迎えるにあたり、30%を目標とし、全会員の協力とクラブ担当理事を通じ、職業分類、会員選考両委員会と密接な連絡をとりながら、次項の施策を以って会員増強に努力致します。

1. 地域別ブロック制を改め、各自の職業に関連性を以った会員間でグループを作り会員候補者を推薦していただく。
2. 入会后、会員候補者の推薦の経験のない会員は、最大の努力を特にお願いする。又、新会員の方は新しい人脈をご存知だと思われまますので、その方面の開拓をお願いする。
3. 前記グループ毎に月一回の情報交換と成果を発表していただくと同時に、炉辺会合でも取りあげてもらう。

## プログラム委員会

委員長	上田利久
副委員長	中西功
委員	伊藤英夫
	橋本健彦

今までに、学び知り得たことを糧として、“真心と協力によってクラブ活動を推進しよう、”という本年度会長の方針に従い、それぞれの委員会が卓話の時間を活用することを期待し、そしてまた会員相互の親睦と融和を深めることを目的としてプログラム編成を行なった。

即ち、四大奉仕部門を幹、そして各委員会の卓話を枝として、さらに加えてゲストスピーカー並びに会員各位の積極的参加による趣味と思考で花を咲かせてみた。

より充実したものになるよう、皆様のご協力をお願いする次第である。



## 年間プログラム予定表

月	日	曜日	時間	事項	内容	担当
7	1	木	12:30	例会 就任挨拶	「新年度にあたり」 寺田伍六会長 郡司守幹事	会長 幹事
			18:30	第1回クラブ協議会 (於 鮎 忠)	「本年度クラブ活動計画について」	
8	木	12:30	例会 ゲストスピーカー 〔理事・役員会〕	「青少年健全育成 都市宣言について」 大和市教育長 神山利一氏	古木	
15	木	12:30 13:00 13:15 14:00	例会 ゲストスピーカー クラブフォーラム	小沢 睦第6分区代理 「クラブ奉仕について」 猪熊唯夫君	クラブ	
22	木	12:30	例会 ゲストスピーカー	「社会奉仕について」 大和R.C. 白石順一郎氏	社会	
29	木	12:30	例会 ゲストスピーカー	「青少年教育について」 横浜YMCA総主事 横浜市教育委員 吉村恭二氏	青少年	
8	5	木	12:30	例会 卓話	「省エネ時代に相応しい ディーゼル自動車について」 伊藤正男君	伊藤
	12	木	12:30	例会 映画 〔理事・役員会〕	「ビールの歴史」 鈴木久次郎君	鈴木
	19	木		8月22日家族会に振替		
	22	日		第1回家族会		親睦

月	日	曜日	時間	事項	内容	担当
8	26	木	12:30 ? 15:30	例会 第2回クラブ協議会 (於例会場)	「ガバナー公式訪問にそなえて」	会長 幹事
9	2	木	12:30	例会 ゲストスピーカー 〔理事・役員会〕	「企業になぜ道徳が必要か」 落合富雄氏	職業
	9	木	11:00 12:30 ? 15:30	ガバナー公式訪問 例会 第3回クラブ協議会 (於例会場)	会長・幹事との懇談 ガバナー卓話 「加藤ガバナーとともに」	会長 幹事
	16	木	12:30	例会 ゲストスピーカー	(青少年活動週間) 大和署 少年係長 松本警部補	青少年
	(23)	木		祝日休会 (秋分の日)		
	30	木	12:30 13:30 14:00	例会 第1部 第2部 ゲストスピーカー	「男性背広学」 ファッションコミュニケーション ブランナー 青戸溪州氏	プログラム
10	7	木	12:30	例会 ゲストスピーカー 〔理事・役員会〕	(米山週間) 米山奨学生	米山
(11)	10	日		第259地区	年次大会	
	11	月		第1日目 第2日目	大磯プリンスホテル 東海大学湘南校舎	
	14	木	12:30 ? 14:00	例会 クラブフォーラム	(職業奉仕週間) 職業奉仕について 松本三郎君	職業
	21	木	18:30	一泊研修会 例会 第4回クラブ協議会	「地区大会を終えて」 於 箱根湯本	幹事
	28	木	12:30	例会 卓話	「日欧の経済摩擦について」 北砂富三君	国際

月	日	曜日	時間	事項	内容	担当
11	4	木	12:30	例会 卓話	「ギリシャ神話と現代」 亀谷志郎君	亀谷
	11	木	12:30	例会 〔理事・役員会〕	(ロータリー-財団週間) 「ロータリー-財団週間にちなんで」 鈴木久次郎君	財団
	18	木	12:30 14:00	例会 クラブフォーラム	「社会奉仕について」 藤田重成君	社会
	25	木	12:30 13:30 14:00	例会 第1部 第2部 ゲストスピーカー	「米山梅吉と日本のロータリー」 横浜南 R.C. 長井盛至氏	プログラム
12	2	木		12/4 合同例会に振替		
	4	土	18:00	二クラブ合同例会		
	9	木	12:30	例会 ゲストスピーカー 〔理事・役員会〕	「コンピューターの役割」 ナショナルバナファコム	職業
	16	木	12:30	例会 卓話	「インジェイション スピーチ」 杉山元次郎君 上田 勝君	プログラム
	23	木	12:30	例会 卓話	「クラブ幹事 泣き笑い」 富沢重徳君 辻 国明君	富沢 辻
	25	木	18:00	例会 (於 例 会 場)	「半期報告」 郡司 守幹事	幹事
	30	木		12月25日 夜間例会に振替		
HAPPY NEW YEAR 1983						
1	6	木	12:30	例会 挨拶	「年頭にあたり」 寺田伍六会長	会長

月	日	曜日	時間	事項	内容	担当
			18:30	第5回クラブ協議会 (於 )	「半期を終えてさあ行こう」	幹事
	13	木	12:30	例会 卓話 〔理事・役員会〕	「能の歴史、能の観賞」 福本国雄君	福本
	20	木	12:30	例会 卓話	「二代目の心意気」 三浦泰之君	三浦
	27	木	12:30	例会 ゲストスピーカー	「中国留学生の人達を囲んで」 中国留学生	国際
2	3	木	12:30 14:00	例会 クラブフォーラム 〔理事・役員会〕	「国際奉仕について」 北砂富三君	国際
	6	日		第2回家族会	観劇	親睦
	10	木		2月6日家族会に振替		
	17	木	12:30	例会 卓話	「音楽の世界」 有沢昭二君	有沢
	24	木	12:30	例会 ゲストスピーカー	(世界理解週間) 「国際奉仕の根本的 理念について」 大和R.C. 小武徹郎氏	国際
3	3	木	12:30	例会 卓話	「大和市の社会福祉について」 大和市社会福祉部長 浜田茂彦氏	社会
	10	木		12日のI.G.F.に振替		
	12	土		第6分区I.G.F.		
	17	木	18:30	例会 第6回クラブ協議会 (於 )	I.G.F.を終えて	会長 幹事

月	日	曜日	時間	事項	内容	担当
3	24	木	12:30	例会 卓話	「貴兄のロータリー認識度は」 芦田敬治君	ロータリー 情報
	31	木	12:30	例会 卓話	「寸法」 橋本健彦君	橋本
4	7	木	12:30	例会 卓話	「私の趣味」 写真と8mm 土屋翁三君	土屋
	14	木	12:30	例会 ゲストスピーカー 〔理事・役員会〕	「私と絵」 二紀会同人 緒方氏	松本
	21	木	12:30	例会 卓話 視聴覚スライド	(雑誌週間) 「善意の歴史」 富沢重徳君	雑誌
	24	日		第3回家族会	「館林つつじ園」	親睦
	28	木		4月24日家族会に振替		
	5	⑤	木		祝日休会 (こどもの日)	
5	12	木	12:30	例会 〔理事・役員会〕	「クラブ創立5周年記念式典 準備打合せ会」	実行委員会
	15	日		クラブ創立5周年記念式典		
	19	木		5月15日記念式典に振替		
	26	木	12:30	例会 ゲストスピーカー	「お話しの上手下手これがこつ」 ビジネス アビリティ センター 満留保子女史	寺田
	6	2	木	13:00	例会 工場見学	日本ビクター-大和工場 ステレオセンター
9		木	12:30	例会	イニシェイション スピーチ	プログラム

月	日	曜日	時間	事項	内容	担当
6	16	木	12:30	例会 卓話	「次年度会長 運営方針」	副会長
	23	木	12:30	例会 第7回クラブ協議会	「82・83年度を終了して」	幹事
	30	木	12:30	例会 挨拶	「1年を顧みて」 寺田伍六会長 郡司 守幹事	会長



## 広 報 委 員 会

委員長 近 藤 富士男

副委員長 古田土 勝 美

委 員 松 本 三 郎

三 浦 泰 之

今年度は地元地域社会と交流を深め広報活動を行ないたい。

1. 社会奉仕委員会の活動に対し一人でも多くの会員の参加を呼びかけ、地域社会とのつながりを深める。
2. 青少年活動委員会の活動に対し積極的に参加し、地元地域社会の若い世代との交流を持つ。
3. 雑誌委員会と協力し市の図書館へ「ロータリアン誌」「ロータリーの友」を寄贈し地域社会へのP.Rをはかる。

## ロータリー情報委員会

委員長 ① 芦田敬治

副委員長 ② 亀谷志郎

委員 ③ 伊藤正男

### (方針)

ロータリー活動の基本は定款、細則及び手続要覧を基盤として、それらの許容される範囲内に於て会員1人1人が、クラブで修得した知識と精神を実践行動に移して、地域社会への奉仕の実をあげることが重要な目標であります。

1. 理論と実践は車の両輪であり、この意味から委員会としては奉仕の実践をより効果的にするためのロータリー理念、或いはロータリー精神を会員に伝達し、十分に理解されるよう努力する。
2. 委員会或いは奉仕部門の委員長を、時には理事、役員会に対して背後から手助けしクラブ運営の円滑化及び実りある奉仕の実践への援助、協力を行なうこと。

以上の2点を中心に、本年度は下記の計画にそって、充実した活動を進めたいと考えています。

### (計画の概要)

- (1) 全会員を対象として、定款、細則、手続要覧及びR.I.会長の方針、クラブ会長の方針について勉強会を行ない、理解を深める。
- (2) 各委員会との連繫を密にして、例会、クラブフォーラム、クラブ協議会等の実施に関与し協力する。
- (3) 次の2項目にそった炉辺会合を多用し、知識の向上を図ると同時に親睦を図る。

イ、四大奉仕に関する討論を主とする炉辺会合

ロ、新会員の同化、親睦を主体とした炉辺会合

- (4) 全会員から3分間情報程度のロータリーに関する情報を提供してもらって、プールしておき例会の進行状況によって随時提出者から発表してもらおう。場合によっては会報に掲載してもらおう。
- (5) 本年度はクラブの5周年に当ることから、広報委員会とも協力して特に外部に対する情報活動にも努力する
- (6) その他R I地区からの新しい情報を会員に提供し、衆知、徹底を図ること。会員候補者のロータリーへの知識、理解を深めること、又会報への情報の提供等、一般的活動に対しても研究を重ねて新味を出していくよう努める。

私達のクラブは4才の未熟なクラブです。情報委員会も会員を教育する力は未だ持っておりませんし、ロータリーに通暁しているわけではありません。会員の皆さんと共に勉強し、奉仕の実をあげるよう、ロータリー理念の追求に努力を致したいと思えます。

## スマイルボックス委員会

委員長 合 田 良 徳  
副委員長 松 崎 正 実  
委 員 大 高 安 男  
池 田 武 和

スマイルボックスは、ロータリークラブの奉仕活動の資源でありますので、  
会員相互の理解と協力を依り目標達成に努めます。

喜びと感謝の気持を下記の度合と致しますので、ご協力のほど、お願い致します。

幸せと感じた時、感謝したい時、本人、家族、会社、友人の慶事、お見舞のお礼等、1000～10000円。

本人の誕生日	3000円
夫人の誕生日	2000円
結婚記念日	2000円
創業記念日	2000円
入会記念日	2000円

S. A. A.

S. A. A. 辻 国 明

副 S.A.A. 土 屋 翁 三

健全なロータリー活動の源泉である例会を秩序正しく、品位ある中にも明るく楽しくより気楽に、しかも能率的な例会の運営が維持されるように努め、会員及び来賓に対し友好的で魅力のある雰囲気づくりを目指したいと思います。

1. 例会定刻30分前に会場に到着し、会場の設備と装置の準備に遺漏のないよう手配します。
2. 席の配置については、親睦活動委員会と協議し、親睦の増進に役立つよう、またゲスト、ビジター全員に適切な歓迎が受けられる着席に十分な工夫を図ります。
3. 食事は、召し上っておいしく、見て楽しい食事を速やかに提供し、無駄なく楽しくいただけるように留意します。
4. 例会が秩序正しく、明るく、尚かつ能率的に行なえるよう私語や囁きに十分な注意をします。
5. 遅刻、早退者には気を配り、常習者の出ないような雰囲気づくりに努める。特に会員には、時間、約束が守られ、ロータリアンとしての公德心が高まる行動をするように求めています。

## 国際奉仕委員会

委員長 北 砂 富 三

副委員長 三 浦 泰 之

委 員 古田土 勝 美

ロータリーの国際奉仕は、その本質がロータリアン個人個人の間であり、一人一人のロータリアンが互いに手を握ることが主眼だと思います。いわば個人的外交、国民外交がネライだと思います。ユネスコ（国際連合の教育文化科学局）の平和理念に基づくもので、「戦争は人の心の中に芽ばえる。人の心の中に平和の砦を築くことが世界平和の基礎である」と、従って今年は国際奉仕の根本的理念を考えていきたいと思っています。

1. 個人個人のロータリアンの職業的見地から日欧経済摩擦等を考えていただく機会を作りたい。
2. 特別小委員会を本年度だけ作り、中学生を中心に「将来の日本の若人と世界」（仮題）懸賞作文を募集したい。（青少年奉仕委員会と連携して実行したい）
3. 継続的な中国留学生との相互理解と援助について。
4. インドシナ定住促進センターの人々と理解を深める。

## ロータリー財団委員会

委員長 鈴木久次郎

副委員長 松本忠明

委員 蜂屋良平

ロータリー財団の活動は、ロータリーに於ける事業のうち最も輝やかなしいもので、その目的は、博愛、慈善、教育的事業の確実でかつ効果的な企画によって、各国の国民に理解と友好的関係を増進することにあります。

その活動に必要な財源となる資金でありますので、会員各位の理解とご支援を得るために、あらゆる機会（例会、炉辺会合、会報等）にロータリー財団の活動を紹介して協力を求め、1人でも多くの会員に参加をお願いして参ります。

本年度は、特に準フェローを重点的にお願いし、継続的にロータリー財団を支援出来ますように奨励に努力していきます。

会員各位のご支援、ご協力をお願いします。



## 米山記念奨学委員会

委員長 竹之内 弘 美

副委員長 近 藤 富士男

委 員 藤 田 重 成

米山記念奨学制度は、ロータリー財団同様特別な義務が課せられていないということが素晴らしいと云われるところであります。

奨学生は自国の平和的發展の為に貢献するとか、或いは相互理解による国際親善にとかは当然のことであり、義務と申すべき程のものではありません。

1. 米山記念奨学会に対して会員一同の格段の理解と協力により、之等寄付制度を更に推進するよう努めます。
2. 出来得れば、当クラブがお世話している米山奨学生との意見交換等の機会を得るよう努力する。
3. 昨年度と同様、月一回特別寄付金をいたゞくよう会員の方々に御協力をお願いする。

## 職 業 奉 仕 委 員 会

委 員 長 松 本 三 郎

副委員長 福 本 国 雄

委 員 芦 田 敬 治

保 田 達

ロータリーの職業奉仕とは、会員が「各自の職業を通じて社会に奉仕する」と定義され、ロータリーの金看板ともいわれております。

職業奉仕委員会は、この目的を達するためにロータリーの綱領にもとづき、職業奉仕についての理解を深め会員各自が、いかに「職場にロータリー精神を生かす」かについて、手助けをすることが重要な任務と考えます。このために、今年度は次の基本方針をもって、関連委員会とも協力して計画を推進する。

(方 針)

1. 職場の道徳的水準の向上について、理論的具体的に認識を高めるよう方法を考える。
2. 会員に、職業奉仕に関する情報を提供し、研究、討論する。
3. クラブフォーラム、卓話、炉辺会合等で職業奉仕について理解を深める。

(活動計画)

1. 四つのテストの普及と活用についてアンケートを行ない、クラブフォーラムで意見交換を行なう。
2. プログラム委員会に協力を求め、会員の職業関係のスピーチの企画、又、業界の専門家の卓話を聞く。
3. R.I.或いはその他からの事例集、資料を会員に提供し、炉辺会合等で研究討論する。(雇用関係、同業者との問題等)
4. 職業奉仕に関する情報を例会又はクラブ会報を通じて提供する。
5. 各委員会、特に青少年委員会と協議して、青少年の職業意識、或いは就職等について専門家の卓話や会員と意見の交換を行ない認識を高める。

## 社会奉仕委員会

委員長 藤田重成  
副委員長 伊藤英夫  
委員 後藤定毅  
合田良徳

会長方針の「大切にしよう、好い仲間と愛するクラブ」を念頭に身近かな奉仕（簡単なこと、小さなこと）に会員みんなで一致協力して、我がクラブの特質を一層確かなものにする社会奉仕活動を実践したい。

### 1. 身障児を青空の下、一日レクリエーションに招待する。

前年度委員会の活動を踏襲し、一年目の活動の反省結果を生かし、身障児に喜んでもらえる活動をする。

### 2. 再生利用物資の集積運動

一昨年の市の環境管理センター見学で大和市のゴミ焼却及び処理能力が理解出来、市の一般全市民に管理センターへの負担軽減対策に協力の呼びかけに、当クラブは、現人員に似合った再資源化運動を一致協力の下に実施すれば、或る成果は得られるだろう。

## 青少年奉仕委員会

委員長 ① 中西 功

副委員長 ② 辻 国 明

委員 ③ 二見 長 幸

高橋 政 勝

昭和57年4月15日県内で初めて大和市が、「明かるくたくましい青少年が育つ都市」を宣言いたしました。これは、次代を担う青少年の健全な成長を阻害する社会環境の改善をし、よりよい社会を作るために地域社会が姿勢を正して青少年の健全育成に取りくんでいくことを目的としております。我々ロータリアンと致しましては願ってもない奉仕目標が出来たわけです。そこで本年度は地域間に於ける青少年団体の機能の調査と適当な団体への助成を行ないたいと思います。又青少年活動の月（9月）にあたっては、大和警察防犯課の協力をおおき、2回に亘って、青少年犯罪の実態と対策等の卓話の時間をもちたいと思います。



大和中ロータリークラブ会員名簿

	氏名	生年月日 入会年月日	職業分類	事業所名	職名
A	有沢昭二	S 2. 6.11 S 54. 3.22	内科 医	大和診療所	院長
	芦田敬治	S 2.12.12 S 53. 6.23	外科 医	芦田医院	院長
F	藤田重成	T 10. 5.15 S 53. 6.23	鉄骨建築	(有) 藤田工務店	代表取締役
	福本国雄	T 14. 9.19 S 56.11.19	給 食	(株) 安田物産	専務取締役
	古木勝治	S 11. 8. 2 S 54.10.18	郵便事業	中央林間駅前郵便局	局長
	布施光雄	S 7.11.23 S 54. 5.10	建築材料輸入	西友商事 (株)	代表取締役
	二見長幸	S 22. 2.18 S 55.10.30	果樹栽培	二見園	園主
G	合田良徳	S 11. 8.21 S 55.10. 2	生命保険	明治生命保険相互会社 大和北営業所	所長
	後藤定毅	S 18. 6.11 S 55. 7.10	印刷機械組立	(有) 藤工業所	代表取締役
	郡司守	S 8. 7.24 S 53. 6.23	板金打貫加工	成興工業 (株)	取締役社長
H	蜂屋良平	T 4.11.10 S 53. 6.23	陸上輸送業	日本トラック (株)	代表取締役
	長谷川清一	T 14. 7.12 S 53. 6.23	経営コンサルタント	長谷川経営コンサルタント 事務所	所長
	橋本健彦	S 12. 8. 8 S 56. 7.16	プラスチック工業	東京エンジニアリング(株)	代表取締役
	細野順造	T 11. 4.28 S 55.10. 2	生コンクリート製造	(有)細野コンクリート	取締役会長
I	池田武和	S 19. 4. 3 S 55.12.18	洋風レストラン	(株) ボアール	代表取締役
	猪熊唯夫	T 14. 9.12 S 53. 6.23	寝具販売	(資)イノクマ寝具店	代表社員
	石渡英二郎	T 10. 2. 6 S 54. 1.18	和風レストラン	鮎忠大和店	代表取締役
	伊藤英夫	S 13. 3.18 S 53. 6.23	清酒販売	カギサン酒店	店主
	伊藤正男	M 44. 6.15 S 54. 5.10	内燃機関製造	自動車部品工業 (株)	取締役社長
	伊藤宣男	S 11. 6.11 S 55. 9.11	百貨店	(株) 浜屋百貨店	代表取締役
K	亀谷志郎	T 11.12.14 S 53. 6.23	内科病院	亀谷内科病院	院長
	北砂富三	S 7. 7.20 S 53. 6.23	損害保険	ローリンズヒースジャパン(株) 相模原支店	支店長
	古田土勝美	S 19. 5.14 S 56. 6.18	電気工事	聖徳電気工事(株)大和営業所	所長
	近藤富士男	S 14. 1. 1 S 53.12.14	不動産管理	(株) 近藤商事	代表取締役
M	松本三郎	S 14. 9. 3 S 55. 7.31	プロパンガス販売	(有) 松本プロパン	代表取締役
	松本忠明	S 10. 7.28 S 53. 6.23	洋菓子製造	(有) チロル	代表取締役
	松崎正実	S 25. 1. 4 S 56.12. 3	獣 医	つきみ野松崎動物病院	院長
	三浦泰之	S 21. 7.20 S 56. 4. 9	環境設備工事	東京土木工業 (株)	専務取締役

別表(1)

事業所所在地	電話	自宅住所	電話	☎
大和市中央林間1-17-9	(74)4315	東京都杉並区下高井戸5-7-20	03(303)7761	168
〃 南林間4-6-7	(74)0906	大和市南林間4-6-7	(74)0906	242
〃 南林間1-5-15	(74)3931	〃 南林間1-5-15	(74)3931	242
		横浜市南区六ッ川1-647	045(731)4910	232
大和市中央林間3-10-15	(74)4213	大和市つきみ野3-3-11	(74)7632	242
〃 桜森2-11-6	(64)1141	〃 桜森2-11-13	(68)0391	242
〃 上草柳5-2-19	(63)3852	〃 上草柳5-2-19	(63)3852	242
〃 中央林間3-11-10	(74)6068	東京都品川区南品川3-4-8	03(474)7980	140
〃 桜森2-11-6 西友ビル内	(63)1166	厚木市戸田1086	(21)2157	243
〃 深見791	(61)7337	横浜市磯子区岡村1-19-30	045(753)0750	235
〃 福田4766-1	(69)2002	〃 鶴見区北寺尾1-13-13	045(581)0692	230
〃 上草柳3-16-7	(61)3741	大和市上草柳3-16-7	(61)3741	242
綾瀬市早川2605-10	0467(76)7781	横浜市港南区日野町1810	045(842)4034	233
大和市下鶴間2767	(75)2334	東京都町田市鶴間66	0427(95)2342	194
〃 大和東1-6-11	(64)1717	海老名市国分3401	(31)5024	243
〃 大和東3-1-20	(61)0653	大和市大和東3-1-20	(61)0672	242
〃 大和東3-1-1	(61)0310	〃 大和東3-3-1	(61)2613	242
〃 西鶴間4-7-5	(61)3667	〃 西鶴間4-7-5	(63)3000	242
横浜市鶴見区市場上町 10-5		〃 林間2-6-41 ソフトタウン南林間603		
大和市大和東3-1-2	(61)0459	〃 大和東2-7-32	(61)1263	242
〃 中央林間4-25-17	(73)0430	〃 中央林間4-25-17	(75)5451	242
相模原市南台1-18-1	0427(46)1810	〃 南林間5-2-16	(74)1230	242
大和市中央7-16-27	(61)5589	〃 深見539番地の6	(63)9146	242
〃 中央2-3-1	(61)2233	〃 上草柳1-7-35	(61)5545	242
〃 大和東3-15-4	(61)0660	〃 大和東3-15-4	(61)8252	242
〃 大和南1-5-11	(61)6573	横浜市瀬谷区下瀬谷3-28-1	045(301)5206	246
〃 つきみ野4-11-14	(75)4556	大和市つきみ野4-11-14	(75)4556	242
〃 下鶴間3231	(75)6911	大和市南林間8-5-7	(75)8926	242

	氏名	生年月日 入会年月日	職業分類	事業所名	職名
N	中西 功	S 20. 2. 7 S 53. 8. 17	建築材料販売	(有) 中西 商店	専務取締役
O	大高 安男	S 4. 10. 20 S 53. 6. 23	木造建築	(有) 進 栄 建設	代表取締役
S	杉山 元次郎	S 7. 2. 22 S 57. 6. 24	貨物自動車運送台製造	車体工業(株)	総務部 担当取締役
	鈴木 久次郎	S 8. 1. 21 S 53. 12. 7	清涼飲料販売	(有) 鈴 久 酒店	代表取締役
T	高橋 政勝	S 12. 8. 4 S 55. 10. 30	為替事業	大和上草柳郵便局	局長
	竹之内 弘美	S 17. 2. 22 S 54. 4. 12	電子機器部品加工	(有) 吹 上 製作所	代表取締役
	寺田 伍六	T 10. 6. 14 S 53. 6. 23	土木業	(株) 寺 田 土 木	代表取締役
	富沢 重徳	S 14. 4. 8 S 53. 6. 23	不動産賃貸	とみざわビル(株)	専務取締役
	土屋 翁三	S 16. 5. 9 S 53. 6. 23	医薬品製造	サン薬品工業(株)	専務取締役
	辻 国明	S 9. 2. 11 S 53. 7. 27	コンピューター システム	(株)日本コンピューター ユーセイジ	代表取締役
U	上田 勝	S 9. 1. 2 S 57. 6. 24	コンクリート製品製造	上田コンクリート工業(株)	代表取締役 社長
	上田 利久	S 4. 1. 23 S 53. 6. 23	小児科医	ウエダ小児科	院長
Y	山中 忠誠	S 5. 4. 8 S 55. 12. 18	貸渡自動車業	(有)伸栄自動車レンタル	代表取締役
	保田 達	S 6. 1. 2. 8 S 54. 4. 12	冷暖房空調設備	(株)トオル設備工業	代表取締役





# 1982～1983 年度理事・役員委員会一覧表

別表(2)

理 事	役 員
寺 田 伍 六	会 長 寺 田 伍 六
長谷川 清 一	会長エレクト 長谷川 清 一
猪 熊 唯 夫	副 会 長 猪 熊 唯 夫
藤 田 重 成	幹 事 郡 司 守
北 砂 富 三	副 幹 事 古 木 勝 治
中 西 功	S A A 辻 国 明
松 本 三 郎	会 計 土 屋 翁 三

委 員 会 名	委 員 長	副 委 員 長	委 員
クラブ奉仕 (担当理事)	猪熊 唯夫		
出席委員会	二見 長幸	池田 武和	上田 利久 布施 光雄
職業分類委員会	①石渡英二郎	②保田 達	③山中 忠誠 有沢 昭二
クラブ会報委員会	伊藤 宣男	後藤 定毅	富沢 重徳
親睦活動委員会	山中 忠誠	橋本 健彦	竹之内弘美 石渡英二郎
			福本 国雄 松崎 正実
			杉山元次郎 上田 勝
雑誌委員会	富沢 重徳	有沢 昭二	北砂 富三 細野 順造
会員選考委員会	高橋 政勝	布施 光雄	鈴木久次郎
会員増強委員会	大高 安男	細野 順造	松本 忠明 伊藤 宣男
プログラム委員会	上田 利久	中西 功	伊藤 英夫 橋本 健彦
広報委員会	近藤富士男	古田土勝美	松本 三郎 三浦 泰之
ロータリー情報委員会	①芦田 敬治	②亀谷 志郎	③伊藤 正男
スマイルボックス委員会	合田 良徳	松崎 正実	大高 安男 池田 武和
(副 S A A)	土屋 翁三		
国際奉仕 (担当理事)	北砂 富三		
委員会	北砂 富三	三浦 泰之	古田土勝美
ロータリー財団委員会	鈴木久次郎	松本 忠明	蜂屋 良平
米山記念奨学委員会	竹之内弘美	近藤富士男	藤田 重成
職業奉仕 (担当理事)	松本 三郎		
委員会	松本 三郎	福本 国雄	芦田 敬治 保田 達
社会奉仕 (担当理事)	藤田 重成		
委員会	藤田 重成	伊藤 英夫	後藤 定毅 合田 良徳
青少年奉仕 (担当理事)	中西 功		
委員会	①中西 功	②辻 国明	③二見 長幸 高橋 政勝

# 歴年会務分担表

別表(3)  
 ◎委員長  
 ○副委員長  
 △委員

	会 員 名	入会年月日	( 5 3 年 ) 1978~1979	( 5 4 年 ) 1979~1980	( 5 5 年 ) 1980~1981	( 5 6 年 ) 1981~1982	( 5 7 年 ) 1982~1983
1	芦田 敬治	S 53. 6.23	(理事) ◎職業奉仕 ○社会奉仕 ○会員増強	(理事) 会 長	(理事) 副S. A. A. △ロータリー情報 △職業奉仕	○ロータリー 情 報 △国際奉仕	◎ロータリー 情 報 △職業奉仕
2	淡谷 光彦	"	(理事) ◎ロータリー 財 団	退 会 ( 1978. 12. 21 )			
3	藤田 重成	"	◎広 報 ○ロータリー 情 報	◎ロータリー 情 報 △ロータリー 財 団	会 計 ○ロータリー 財 団 △クラブ会報	◎会員選考	(理事) ◎社会奉仕 △米山奨学
4	郡司 守	"	◎会員増強 ○クラブ会報	(理事) ◎国際奉仕 △クラブ会報	◎プログラム △出 席	副 幹 事 △プログラム	幹 事
5	蜂屋 良平	"	(理事) 副 会 長 会 長	(理事)	○ロータリー 情 報 △国際奉仕	◎ロータリー 情 報	△ロータリー 財 団
6	長谷川清一	"	幹 事	△国際奉仕 S. A. A. ◎ロータリー 財 団	○クラブ会報 △プログラム	(理事) ◎職業奉仕 △雑 誌	(理事) 会長エレクト
7	猪熊 唯夫	"	◎親睦活動 ○職業分類	◎職業分類 △スマイル	(理事) ◎社会奉仕 △会員選考	◎米山奨学	(理事) 副 会 長
8	伊藤 英夫	"	◎出 席 △ロータリー 情 報 ○青少年奉仕	(理事) ◎青少年奉仕 ○ロータリー 情 報	◎ロータリー 情 報	◎親睦活動 △ロータリー 財 団	○社会奉仕 △プログラム
9	亀谷 志郎	"	◎職業分類 ○会員選考	(理事) ◎社会奉仕 △会員選考	(理事) 会 長	(理事) △ロータリー 情 報	○ロータリー 情 報
10	北砂 富三	"	◎ロータリー 情 報 ○国際奉仕	幹 事	S. A. A. ○会員増強 △ロータリー 財 団	◎広 報 △社会奉仕	(理事) ◎国際奉仕 △雑 誌
11	小菅兼三郎	"	◎スマイル ボックス ○雑 誌	退 会 ( 1979. 3. 15 )			
12	松本 忠明	"	◎米山奨学 ◎75年 ○親睦活動 ◎スマイル	◎75周年 ○出 席 △国際奉仕	◎会員選考	(理事) ◎社会奉仕 △プログラム	○ロータリー 財 団 △会員増強
13	宮之原寛一	"	会 計 ○ロータリー 財 団	退 会 ( 1979. 6. 28 )			

	会 員 名	入会年月日	( 5 3 年 ) 1978~1979	( 5 4 年 ) 1979~1980	( 5 5 年 ) 1980~1981	( 5 6 年 ) 1981~1982	( 5 7 年 ) 1982~1983
14	小笠原一四	S 53. 6.23	( 理 事 ) ◎社会奉仕	退 会 ( 1979. 1. 11 )			
15	大高 安男	"	◎プログラム ◎広 報	◎出 席 ◎75周年	( 理 事 ) ◎職業奉仕 △雑 誌	○クラブ会報	◎会員増強 △スマイル
16	佐藤 実	"	( 理 事 ) ◎国際奉仕	( 理 事 ) 副 会 長	◎雑 誌	S. A. A.	退 会 ( 1982.6.24 )
17	須藤 正道	"	( 理 事 ) ◎青少年奉仕	退 会 ( 1979. 5. 17 )			
18	寺田 伍六	"	◎会員選考 ◎職業奉仕	( 理 事 ) ◎職業奉仕 △会員増強 △75周年	◎会員増強 △親睦活動	( 理 事 ) 副 会 長	( 理 事 ) 会 長
19	富沢 重徳	"	S. A. A. ○出 席	副 幹 事 ◎会員選考 副 S. A. A. △出 席	幹 事	副 S. A. A.	◎雑 誌 △クラブ会報
20	土屋 翁三	"	◎クラブ会報 ◎プログラム △青少年奉仕	◎プログラム ◎国際奉仕 ◎青少年奉仕	( 理 事 ) ◎青少年奉仕 ○出 席	○親睦活動	会 計 副 S. A. A.
21	上田 利久	"	◎雑 誌 △職業分類	◎クラブ会報 ◎職業分類	( 理 事 ) ◎国際奉仕 ◎職業分類	△広 報 △職業奉仕	◎プログラム △出 席
22	矢野 久元	"	( 理 事 ) 会 長	死 亡 ( 1979. 1. 23 )			
23	辻 国明	S 53. 7.27	△親睦活動	会 計 ◎スマイル ◎広 報	副 幹 事 ○社会奉仕	幹 事 △青少年奉仕	S. A. A. ○青少年奉仕
24	袴田 和雄	S 53. 8.10	△親睦活動	○プログラム △職業分類	退 会 ( 1979. 10. 4 )		
25	中西 功	S 53. 8.17	△親睦活動	◎親睦活動 ◎会員増強 ◎社会奉仕	◎米山奨学 ◎青少年奉仕	会 計 ○青少年奉仕	( 理 事 ) ◎青少年奉仕 ◎プログラム
26	鈴木久次郎	S 53.12. 7	△親睦活動	◎雑 誌 ◎ロータリー 財 団	◎親睦活動	○会員増強 △国際奉仕	◎ロータリー 財 団 △会員選考
27	近藤富士男	S 53.12.14	△親睦活動	○会員選考 △青少年奉仕	◎出 席 △会員増強 ◎青少年奉仕	( 理 事 ) ◎青少年奉仕 △スマイル	◎広 報 ◎米山奨学

	会 員 名	入会年月日	( 5 3 年 ) 1978~1979	( 5 4 年 ) 1979~1980	( 5 5 年 ) 1980~1981	( 5 6 年 ) 1981~1982	( 5 7 年 ) 1982~1983
28	石渡英二郎	S 54. 1.18	△親睦活動	○スマイル △職業奉仕	◎広 報 ○雑 誌 ○職業奉仕 △職業分類	◎スマイル	◎職業分類 △親睦活動
29	木崎 健祐	S 54. 2.22	△親睦活動	◎会員増強 △親睦活動	○広 報 退会(1980.9.11)		
30	有沢 昭二	S 54. 3.22	△親睦活動	◎米山奨学 ○職業奉仕 △国際奉仕	◎クラブ会報	(理事) 国際奉仕	○雑 誌 △職業分類
31	山田 旭	S 54. 4. 5	△親睦活動	退 会(1979.6.30)			
32	保田 達	S 54. 4.12	△親睦活動	◎広 報 ○親睦活動 △プログラム △75周年	◎スマイル ○国際奉仕	◎ロータリー 財 団 △職業分類	○職業分類 △職業奉仕
33	竹之内弘美	"	△親睦活動	○クラブ会報 ○米山奨学	○職業分類 △社会奉仕	◎出 席 ◎職業分類	◎米山奨学 △親睦活動
34	伊藤 正男	S 54. 5.10	△親睦活動	○雑 誌 △米山奨学	(理事) 副 会 長	(理事) 会 長	△ロータリー 情 報
35	布施 光男	"	△親睦活動	△親睦活動	◎ロータリー 財 団 ○スマイル	◎会員増強 △出 席	○会員選考 △出 席
36	古木 勝治	S 54.10.18		△親睦活動	○親睦活動 ○プログラム	◎クラブ会報	副 幹 事
37	高山 正雄	S 54.10.25		△親睦活動	△親睦活動	退 会(1980.10.9)	
38	竹本 健一	S 54.12. 6		△親睦活動	○会員選考 △親睦活動	◎雑 誌 ○職業奉仕	退 会 (1982.6.24)
39	後藤 定毅	S 55. 7.10			△親睦活動	◎プログラム ○国際奉仕	○クラブ会報 △社会奉仕
40	松本 三郎	S 55. 7.31			△親睦活動	○プログラム △親睦活動 △クラブ会報	(理事) ◎職業奉仕 △広 報
41	伊藤 宣男	S 55. 9.11				○スマイル △会員増強	◎クラブ会報 △会員増強

	会 員 名	入会年月日	( 5 3 年 ) 1978~1979	( 5 4 年 ) 1979~1980	( 5 5 年 ) 1980~1981	( 5 6 年 ) 1981~1982	( 5 7 年 ) 1982~1983
42	合田 良徳	S 55.10. 2				○米山奨学 △クラブ会報	◎スマイル △社会奉仕
43	細野 順造	S 55.10. 2				△社会奉仕 ○ロータリー 財 団	○会員増強 △雑 誌
44	二見 長幸	S 55.10.30				○雑 誌 △米山奨学 △青少年奉仕	◎出 席 △青少年奉仕
45	高橋 政勝	〃				○出 席 △ロータリー 財 団	◎会員選考 △青少年奉仕
46	国方 隆	S 55.11. 6				○広 報 △会員選考 △職業奉仕	退 会 (1982.5.13)
47	池田 武和	S 55.12.18				○社会奉仕 △親睦活動	○出 席 △スマイル
48	山中 忠誠	〃				○会員選考 △親睦活動	◎親睦活動 △職業分類
49	三浦 泰之	S 56. 4. 9				△親睦活動	○国際奉仕 △広 報
50	古田土勝美	S 56. 6.18				△親睦活動	○広 報 △国際奉仕
51	橋本 健彦	S 56. 7.16				△親睦活動	○親睦活動 △プログラム
52	福本 国雄	S 56.11.19				△親睦活動	○職業奉仕 △親睦活動
53	松崎 正実	S 56.12. 3				△親睦活動	○スマイル △親睦活動
54	杉山元次郎	S 57. 6.24					△親睦活動
55	上田 勝	S 57. 6.24					△親睦活動

## 大和中ロータリークラブ慶弔規定

第 1 条 当クラブにおける慶祝金、弔慰金または見舞金の支出についてはこの内規の定めるところによる。

第 2 条 慶事の祝金は次の区分とする。

- |                      |         |
|----------------------|---------|
| 1. 本人及びその一等親家族の結婚の場合 | 10,000円 |
| 2. 子出生の祝金            | 5,000円  |

第 3 条 弔事の場合の弔慰金は次の区分とする。

- |                    |          |         |
|--------------------|----------|---------|
| 1. 本人死亡の場合         | 会員 1 人拠金 | 10,000円 |
| 2. 妻死亡の場合          | 会員 1 人拠金 | 5,000円  |
| 3. 上記以外の一等親家族死亡の場合 | 会員 1 人拠金 | 2,000円  |

第 4 条 負傷または罹病および罹災の場合の見舞金は次の区分とする。

- |                          |          |         |
|--------------------------|----------|---------|
| 1. 負傷または病気により欠席 1ヶ月以上の場合 | 10,000円  |         |
| 2. 火災及び風水害によって被害を受けた場合   |          |         |
| A 自 宅                    | 会員 1 人拠金 | 2,000円  |
| B 会社、工場、店舗など             |          | 10,000円 |

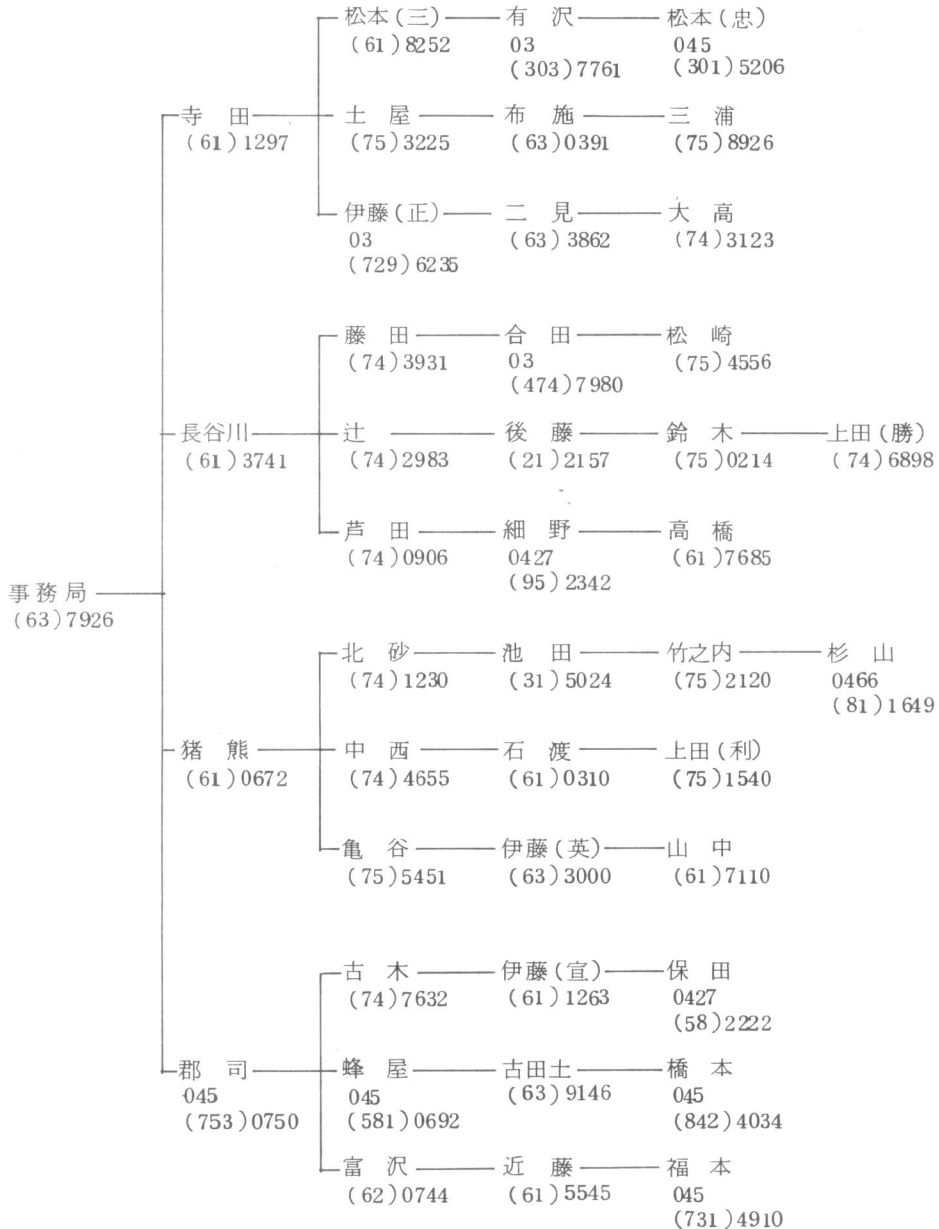
第 5 条 上記以外に必要と認めた場合は理事会の決定による。

第 6 条 上記慶弔見舞金に対する返礼は行わない事とする。

(昭和53年8月10日施行)

# 大和中ロータリークラブ電話連絡網

別表(5)



(註)

1. 内容を確認して、正確・迅速に伝える。
2. 最後の方は連絡受領の報告を各自の最初の人に受けた内容も含めて連絡して下さい。
3. 番号は自宅のものです。勤務先は会員名簿にて参照。